

### 第36回プラズマ技術委員会議事録

日時： 2008年12月19(金) 12:00 ~

場所： 同志社大学・寒梅館6階会議室6A

出席者： 行村委員長(同志社大), 藤原原也副委員長(岩手大), 北野委員(大阪大), 小野茂委員(武蔵工大), 藤原関夫委員(兵庫県大), 田中委員(広島工大), 中村委員(中部大), 小野靖幹事(東京大), 堤井幹事(九州大, 書記)

配布資料：

PST36-1 第35回プラズマ技術委員会議事録(案)

PST36-2-1 H21年度物理学会年会シンポジウムについて(行村委員長)

PST36-2-2 H21年度物理学会年会シンポジウム提案書(案)(行村委員長)

PST36-3-1 H21年度物理学会年会シンポジウム講演予稿(案)(行村委員長)

PST36-3-2 物理学会からのアンケート(行村委員長)

PST36-4 H21年度電気学会連合研究会について(行村委員長)

PST36-5 H21年度プラズマ研究会開催のお知らせ(案)(行村委員長)

PST36-6-1 放電プラズマの将来技術シンポジウム開催提案書(案)(行村委員長)

PST36-6-2 電気学会基礎・材料共通部門活動資金申請書(案)(行村委員長)

PST36-7 電気学会研究会などに関する検討資料(行村委員長)

PST36-8-1 H21年度プラズマ研究会企画連絡シート(案)(行村委員長)

PST36-8-2 研究会WEB投稿について(行村委員長)

PST36-9 パルス放電プラズマ調査専門委員会設置趣意書(案)(行村委員長)

PST36-10 H20年度電気学会A賞候補者について(堤井幹事)

議事：

1. 前回議事録の確認

配付資料 PST36-1 のとおり確認された。

2. 物理学会年会でのプラズマ連携シンポジウムについて

PST36-2-1 および PST36-2-2 に基づき、物理学会年会でのプラズマ連携シンポジウムの開催について報告された。プラズマ技術委員会を代表して、委員長が講演を行うことが承認された。

3. 物理学会年会でのプラズマ連携シンポジウムの講演内容等について

PST36-3-1 および PST36-3-2 に基づき、物理学会年会への講演予稿と、物理学会へのアンケート回答の内容について意見交換を行った。

4. 電気学会連合研究会

PST36-4 に基づき、9月に開催される連合研究会への参加の意向の有無について議論を行った。適当なテーマについて、引き続き委員から意見を募ることとした。

5. H21年度プラズマ研究会の開催予定

PST36-5 に基づき、H21年度は6月に佐賀、8月に京都、9月に大阪、12月に東京において開催することが確認された。

6. 放電プラズマの将来技術シンポジウム

PST36-6 に基づき、8月に京都において、委員長を代表世話役として、放電、パルス電磁エネルギー、プラズマ技術委員会による合同研究会を開催することが提案された。また開催に際し、電気学会へ活動資金を申請する方針が確認された。

7. 電気学会研究会などに関する検討

PST36-7 に基づき、委員長から電気学会に対して提案した、研究会の著作権、資料集の原稿量、共同開催、開催時期等の改善要望に関し、A部門研究調査運営委員会との議論について検討を行った。

8. 物理学会シンポジウム

PST36-8-1 および PST36-8-2 に基づき、H21 年度開催予定の研究会の企画シート案と、研究会の Web 投稿システムの導入について、委員長から説明があった。

9. 新調査専門委員会

PST36-9 に基づき、パルス放電プラズマ調査専門委員会の設置について、委員長から説明があった。

10. H20 年度電気学会 A 賞候補者

PST36-10 に基づき、A 賞候補者について検討を行った。

以上。